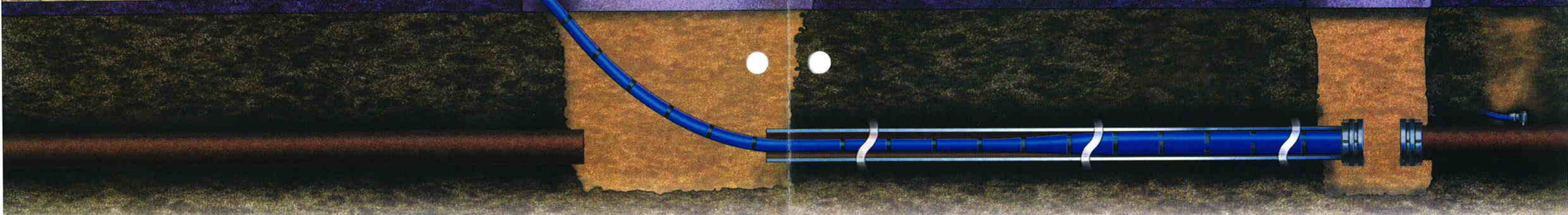


Subcoil

サブコイル

ポリエチレン管による管更生工法

Ric-Torii



サブコイル

老朽管が新品のポリエチレン管に変わります。

サブコイルシステムは、全て厳格なる品質管理のもとに工場にて製造された非開削工法の為の上水道管更生用のポリエチレン管です。

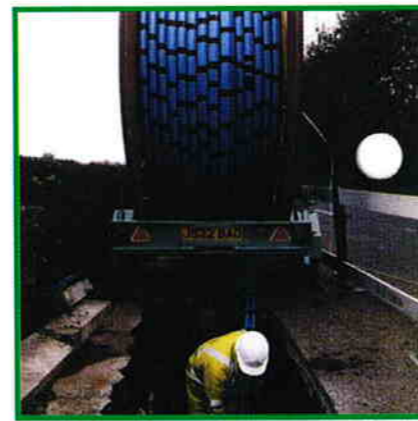
特殊にハート成形されたポリエチレン管であるサブコイルは、可とう性に優れている事はもちろん、耐薬品性、耐摩耗性にも優れ全ての面で高い品質が得られます。施工後ポリエチレン管は、流体圧力により既設管の内面に密着するようになります。(クローズフィット工法)

サブコイルは、既設鋳鉄管、ダクタイル鋳鉄管、鋼管、アスベスト管等、円形管であれば、どんな老朽化した既設管にも使用できます。



STAGE 1

サブコイルを既設管内に挿入する前に既設管内の洗浄とカメラによる検査を行い既設管内にスケール、突起物があれば前もって除去します。



STAGE 2

ハート成形されドラム状に巻かれたサブコイルが現場に搬入され、エントリーピットより既設管内に引き込まれます。非常に軽く、移動も楽で結果的に施工が短期間で済みます。



STAGE 3

ドラム状に巻かれたサブコイルは、上の図で示すように全て工場にてハート成形されています。おおよそ直線であれば1分間当たり10~15mの速度で引き込み可能で、サイズによりますが最長1,000mまで、一度に引き込む事ができます。



STAGE 4

既設管内にサブコイルの引き込みが完了したら空圧、または水圧にて円形に復元します。復元は常温にて可能で加熱の必要はありません。施工後ポリエチレン管は、流体圧力により既設管の内面に密着するようになります。(クローズフィット工法)



STAGE 5

サブコイルを引き込み後、途中分水栓の必要がある場合はサブコイル用に特別に開発された分水栓を用い施工する事が可能です。

Subcoil

◆サブコイルは既設管内径69mm～209mmの範囲で使用する事ができます。

サブコイル寸法表			
既設管呼径	既設管内径 (mm)	肉厚 (mm)	標準長 (m/ドラム)
75φ	69～81	2.65	※ 900
100φ	94～106	2.85	※ 500
150φ	145～155	3.5	※ 120
200φ	195～209	4.7	※ 100

1. 125φ又は他のサイズが必要な場合、注文数量により製作いたしますので都度ご相談ください。
2. ※ドラムごとの巻メーター数は注文数量により変わります。少量の場合、バンドル形式にて搬入される場合もあります。



日本サブテラシステム協会

東京都文京区春日2丁目22番5-401号
TEL : 03-5803-1581
FAX : 03-5803-1590